

特別天然記念物「ニホンカモシカ」を見かけたら

○ニホンカモシカとは

特別天然記念物として保護されています。
傷つけたり、捕獲したりすることは、原則、
禁止されています。



○カモシカの習性

- ・ カモシカは人を襲わない動物です。
- ・ 草食動物で、岩場や急傾斜の斜面のある森林に好んで生息しています。
- ・ カモシカは、「シカ」と名がついていますが、ウシの仲間（ウシ科）の動物です。
- ・ 主に早朝と夕方、低木の葉、芽、小枝、花、実、笹、草などを食べています。
- ・ ウシと同じように、一度飲み込んだ食物を再び口の中にもどし、よく噛んでからまた飲み込む「反芻（はんすう）」を行います。座り込んで休息している場合は、弱っているように見えるかもしれませんが、反芻している可能性があります。
- ・ 縄張りがあり、同じ場所で同じ個体を見かけることがあります。角研ぎやマーキングを行います。
- ・ 繁殖のサイクルは、発情期が10～12月で、4～6月頃に1頭の子を産みます。通常、単独行動で、子は生まれた翌年の春まで母親と行動します。

○カモシカに遭遇したら

1. 近づかない

人が近づいても逃げず、同じ場所に長時間留まることもあります。

2. カモシカの逃げ道をふさがない

縄張りから出ても、巣に帰る習性（帰巢本能）があります。カモシカの進行方向の道をふさがないようにしてください。

3. 静かに立ち去る・見守る・おどろかせない

大声を上げる、石を投げるなど、カモシカを興奮させるような行動は、行わないでください。カモシカが追い詰められ、パニックになります。パニックになったカモシカは、突進してきたり、角で攻撃してきたりすることがあります。

また、犬の散歩中などの際は、速やかに迂回し、カモシカから犬を遠ざけてください。犬に吠えられると、カモシカがパニックになることがあります。